

学年	技能	思考・判断	態度	内容の取り扱い	指導計画の作成と内容の取扱い
低学年	<p>現行  次の運動を楽しく行い、その動きができるようにする。</p>	<p>ア 水に慣れる遊びでは、水につかたり移動したりすること。 イ 浮く・もぐる遊びでは、水に浮いたりもぐったり、水中で息を吐いたりすること。</p>	<p>現行  水中での簡単な遊び方を工夫できるようにする。</p>	<p>現行  運動に進んで取り組み、仲よく運動をしたり、水遊びの心得を守って安全に気を付けたりすることができるようにする。</p>	<p>現行  「D水遊び」、 「D浮く・泳ぐ運動」及び「D水泳」の指導については、適切な水泳場の確保が困難な場合にはこれらを取り扱わないことができるが、これらの心得については、必ず取り上げること。</p>
	<p>新  次の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、その動きを身に付けること。</p>	<p>ア 水の中を移動する運動遊びでは、水につかって歩いたり走ったりすること。 イ もぐる・浮く運動遊びでは、息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりすること。</p>	<p>新  水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。</p>	<p>新  運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、水遊びの心得を守って安全に気を付けたりすること。</p>	
中学年	<p>現行  次の運動を楽しく行い、その動きができるようにする。</p>	<p>ア 浮く運動では、いろいろな浮き方やけ伸びをすること。 イ 泳ぐ運動では、補助具を使つてのキックやストローク、呼吸をしながらの初歩的な泳ぎを</p>	<p>現行  自己の能力に適した課題をもち、動きを身に付けるための活動を工夫できるようにする。</p>	<p>現行  運動に進んで取り組み、仲よく運動をしたり、浮く・泳ぐ運動の心得を守って安全に気を付けたりすることができるようにする。</p>	<p>現行  「D水遊び」及び「D水泳運動」の指導については、適切な水泳場の確保が困難な場合にはこれらを取り扱わないことができるが、これらの心得については、必ず取り上げること。</p>
	<p>新  次の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、その動きを身に付けること。</p>	<p>ア 浮いて進む運動では、け伸びや初歩的な泳ぎをすること。 イ もぐる・浮く運動では、息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐり方や浮き方をすること。</p>	<p>新  自己の能力に適した課題を見付け、水の中での動きを身に付けるための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。</p>	<p>新  運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気を付けたりすること。</p>	
高学年	<p>現行  次の運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができるようにする。</p>	<p>ア クロールでは、続けて長く泳ぐこと。 イ 平泳ぎでは、続けて長く泳ぐこと。</p>	<p>現行  自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫できるようにする。</p>	<p>現行  運動に進んで取り組み、助け合つて水泳をしたり、水泳の心得を守って安全に気を配ったりすることができるようにする。</p>	<p>現行  「D水遊び」及び「D水泳運動」の指導については、適切な水泳場の確保が困難な場合にはこれらを取り扱わないことができるが、これらの心得については、必ず取り上げること。</p>
	<p>新  次の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解するとともに、その技能を身に付けること。</p>	<p>ア クロールでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐこと。 イ 平泳ぎでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐこと。 ウ 安全確保につながる運動では、背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く泳ぐこと。</p>	<p>新  自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p>	<p>新  運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合つて運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気を配ったりすること。</p>	